

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報

学籍番号	BN19015
氏名	柏谷俊太郎リチャード
学部	システム理工学部
学科(コース等)	生命科学科
学年(渡航開始時)	3年
ウェブ等への体験談掲載への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報

渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
国・地域名	アメリカ合衆国、ネブラスカ州
都市名	カーニー
留学先大学名	UNK 大学
留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年 (1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年 (2セメスター程度)
プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2021年8月下旬 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2021年12月中旬
留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input checked="" type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
上記協定校を志願した理由を教えてください。	アメリカに留学しなかった。 そして大学から支給された留学先リストにUNKが唯一授業料が完全に免除されるから。
(研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。(SIT指導教員の紹介等)	—

留学中の学籍について

休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得しており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	国際プログラムに参加していたため3年後期での留学が必須でした。 そして渡航中の授業で得た単位はこっちで使うことができました。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

全部対面授業で1コマ50分授業が週に何回かある(一週間行われる授業回数=単位数)。
 大体の授業に中間と期末テストまたは課題がある、更に授業には「exam」と言う
 いわゆるまとめテストがあり各授業に大体4-5回行われる。
 その他に小テストや課題もある(頻度は授業による)。
 個人的に授業は4-5科目に収めることを強くお勧めする。
 各科目に科目の種類(BIOL, CHEM など)と番号が割り振られていて、
 番号は100(一年生向け)、200(二年生向け)、300(三年生向け)、400(四年生向け)番台に割り振られる。
 僕は勉強コストが高い授業を多く履修しただけなのかもしれないが、毎日勉強していた。
 留学後半では毎週どこかの科目でExamがあって、毎日テスト勉強してた。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報を教えてください。(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	Environmental Biology 環境生態学	単位数 (現地単位数)	3
科目概要	環境に関するトピックを全体的に勉強する。 事例、人口、化学、バイオーム、リサイクル、生態、等々。 -Exam数: 3回 -小テスト・中間・期末: 有 -期末課題: 有 内容は環境に関するトピック(筆者はマイクロプラスチックが引き起こす海洋汚染)の簡易プレゼン。		
科目名②	Intro to Fish and Wildlife Mgt 魚類野生生物管理学	単位数 (現地単位数)	2
科目概要	環境に関する職業(飼育員、自然保護官、自然動物を対象とする研究者)になるために必要な事を教える授業。職業訓練のイメージが一番強い。 -Examや中間、期末は無し。 -課題: 毎週テキストの章を読み、その概略と感想を書く。		
科目名③	Evolution 進化学	単位数 (現地単位数)	3
科目概要	進化とは? 進化のパターンとメカニズム、自然選択と突然変異、分子進化、系統樹、種分化、絶滅などの勉強 -Exam数: 4 -小テスト・中間・期末: 有 -期末課題: 無		
科目名④	Infectious Diseases 病理学	単位数 (現地単位数)	3
科目概要	人体の免疫システムを深く勉強。 その後先生が提示したリストから菌、ウイルス、寄生虫を一つずつ選び、毎コマ少しづつプレゼンを行っていく。 他にグループ分けされて毎週先生アップロードする病事例から菌、ウイルス、寄生虫を判断する。 -Exam数: 4 -小テスト・中間・期末: 無 -期末課題: 有(自分がプレゼンした菌、ウイルス、寄生虫のどれかで病事例を作り問題も作成。)		
科目名⑤	Elementary Organic Chemistry 有機化学基礎	単位数 (現地単位数)	4
科目概要	基礎と書いてはあるが、大学で習う有機化学の範囲は一週り学ぶ。 授業の中で一番勉強量が多かった科目。 -Exam数: 5 -小テスト・中間・期末: 有 -普通の課題: 有		
科目名⑥	Elementary Organic Chemistry Lab 有機化学基礎実験	単位数 (現地単位数)	1
科目概要	週に一回行う実験で、授業で習った物を実験する。 実験時間は長くても3時間以内で終わる。 -Exam: 無 -小テスト: 毎週 -中間・期末: 有		

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

日本人は思った以上にいる。自主的にコミュニケーションを積極的に取れ。
授業で新しく友達を作るのはできるけど難しい。私は寮の同じ階の生徒たちと良い有人関係を築けた。
ネブラスカでは近所=2キロ以内、して車などの交通手段は必須である。
2週間に一回大型スーパー「walmart」行きのバスがあるが
それ以外の時に外出するなら数キロ歩くか、友達に送ってもらうしかない。
一応ネブラスカにはUber Eats的なサービスは存在する。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

シンプルに言うと
行く準備:クツノめんどくさい(コロナのせいで余計めんどくさかった)
帰る準備:めんどくさい(コロナのせいで余計めんどくさかった)
留学中:マジでガチであり得ねえ程楽しかった。
毎日が超絶的に充実してて留学できて良かったと心から思う。
友達は殆どが寮での同じ階の生徒であり、
みんな寮のラウンジにいるため勉強に疲れたら直ぐラウンジに行ってリラックスできた。
他にもアメリカ大学らしい頭のネジが外れた(良い意味で)行動もする。
例として平日の深夜一時にバイレーツオブカリビアン曲を車の中で爆音で鳴らしながら
友達と一緒にマックを買いに行く、3連休中に朝の5時までくだらないトークをし続ける等々。
UNK大学に留学するなら、自ら人に喋りかける度胸が必須です。
アメリカ人は笑顔で挨拶すれば大体の場合友達になってくれます。
アドバイスなどもあるかもしれないが、質問があるなら気軽に聞きに来てください。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

アメリカ大学での授業を履修で知らないで損したことがあります。
アメリカの授業での履修は早い者勝ちであるため人気の授業は2日しない内に履修できなくなる。

アメリカ国籍を所持しているため、ビザが必要ではありませんでした。
しかしそれでビザを記入する書類(保険)などで思わぬトラブルを生む可能性があります。

足りないものは現地で購入。ノーバス1台だけだと不便なのでポータブルモニター持参をおすすめ。
タコ足コンセントは便利。騒音対策としてノイズキャンセリングイヤホンorヘッドホンは使える。
帰国する時に荷物は増える事を踏まえて支度する。

滞在先の宿泊施設などの情報（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

<ul style="list-style-type: none"> • 宿泊先のタイプを教えてください。（協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等） 	キャンパス内にある寮の一つ(Randall)
<ul style="list-style-type: none"> • 上記宿泊先はどのようにて手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等) 	協定校の専用サイトから宿泊プログラムに申請する
<ul style="list-style-type: none"> • 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？交通手段や所要時間を教えてください。 	協定校から車で送り迎えをしてくれた
<ul style="list-style-type: none"> • 上記宿泊先から日々協定校へはどのようにて通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。 	キャンパス内の量であるため徒歩で通学。部屋から教室まで10分程度の歩き。
<ul style="list-style-type: none"> • 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。 	基本的に壁が薄いため、騒音は頻繁。部屋は基本2人で一部屋をシェアする構成であるが私は運よく、部屋を独り占めできた。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥800,000	
往復航空券代(往復)	¥300,000	最短で成田or羽田→シカゴ→カーニー地方空港(シカゴで一泊)
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥73,000	
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)		パスポート所持済み
計	¥1,173,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	学費に含まれる	金額は寮によって異なる
食費/月	学費に含まれる	1セメスターの間の食事券 & 学内のコンビニ、ファストフード店用の金
その他/月	¥40,000	自炊もしないで余分なものを買わないと更に切り詰められる
計	¥40,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



大学のシンボルみたいな物だと、
毎時間鳴るベルタワーなどがシンボルかもしれない。

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



寮の各フロアにラウンジがあり、
僕は毎日勉強の合間にここで他の友達とコミュニケーションを取っていました。
そして偶に晩飯(ハンバーガー)をここで作っていました。

その他、任意の写真



全員ではないが、留学で友達になった生徒たち。

その他、任意の写真



運よくネブラスカで銃を所持している人と友達になったので
週末に友達と一緒に銃を撃ちに行きました。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。